

人まち結ぶ、  
北九州芸術劇場の情報誌

◎発行：(公財)北九州市芸術文化振興財団

◎北九州芸術劇場

北九州市小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州内

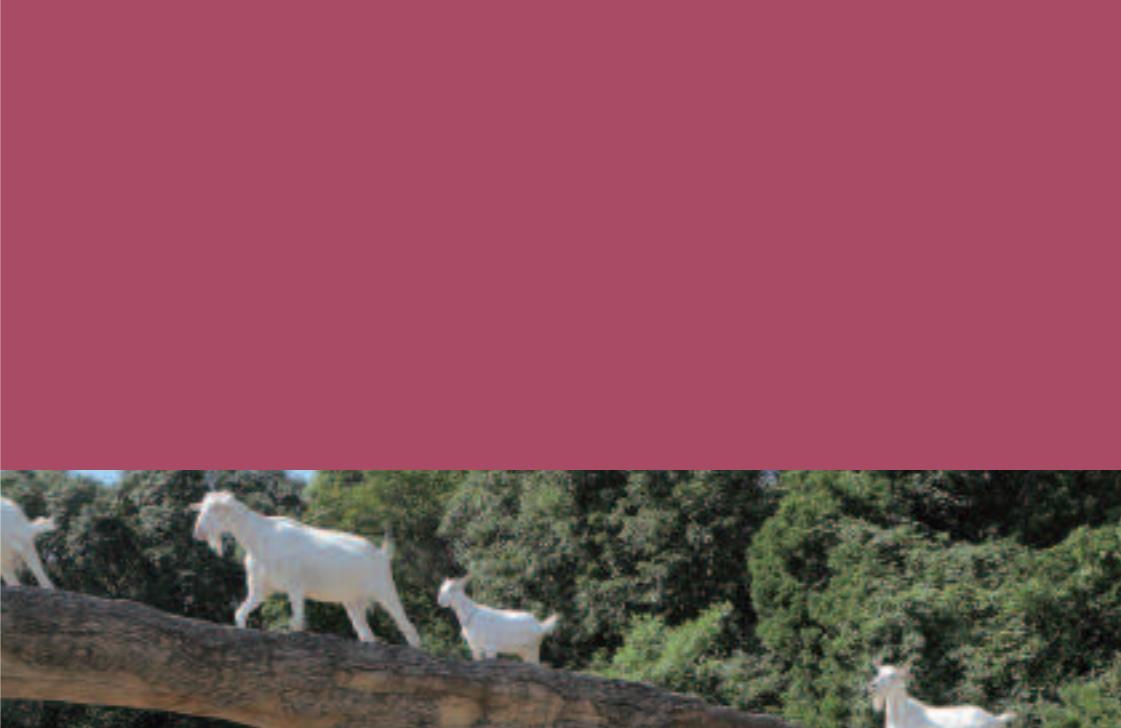
TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588

COVER PHOTO

毎号市民の皆さんと一緒に北九州らしいロケーションで撮影した写真が情報誌Qの表紙を飾ります。今回の舞台は北九州市民から長く愛され憩いの場となっている『到津の森公園』。台風の過ぎ去った夏休み最終日、マギたちの前で参加者のみなさんも動物になったつもりで撮影を行いました!

Q

vol. 54  
autumn  
2016



人まち結ぶ、  
響ホールの情報誌

◎発行：(公財)北九州市芸術文化振興財団

◎響ホール

北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内

TEL.093-662-4010 FAX.093-662-0100

第1弾

## 言葉と音と身体がひびきあうコラボコンサート

北九州市立文学館×北九州市立美術館×北九州市立響ホール×北九州芸術劇場  
詩×音楽×ダンス 音巡りコンサート

ひびきあう～音と身体で感じるみずかみかずよの世界～



北九州市立文学館公演より

北九州市出身の詩人・みずかみかずよ氏の詩を題材に、詩の朗読×生演奏×ダンスという異色のコラボで詩の世界を表現した、新しい舞台芸術作品を創作上演。

第2弾

## 音楽と美術が新たな宇宙へ発車

北九州市立響ホール×北九州芸術劇場×北九州市漫画ミュージアム  
ミュージックギャラクシー999～音楽の銀河へようこそ～

北九州モノレール公演より

北九州市出身の漫画家・松本魯士氏の作品「銀河鉄道999」をモチーフに、音楽、美術などの要素を盛り込んだワークショップとコンサートを開催。

第3弾

## 身体と音楽で踊り奏でる動物ダンス

北九州芸術劇場×到津の森公園×北九州市立響ホール

どこをどうぶつる



「人間も動物」というコンセプトに新作ダンス作品を北九州で滞在制作。  
◎10月15日(土)18:00  
16日(日)14:00  
※公演詳細はP.8に。

関連展示企画

人も、動物も、十人、十頭、十羽、十色



到津の森公園の飼育員さん、獣医さんから伺ったお話から、「人間」と「他の動物」の共通するところ、違うところを探してみます。

◎到津の森公園:9月3日(土)～10月9日(日)  
◎北九州芸術劇場・小劇場:10月15日(土)～16日(日)

ダンスをする動物と、  
音楽をする動物と。

「今回」動物がモチーフと聞いた時、最初にひらめいたのが大植さんでした。あ！動物の匂いがする人が居たわ！って笑」と語ってくれたのは森下真樹。10年越しで「いつか一緒に」と互いに興味を惹かれる中での初共演。野性味という点では共通項が多いと思っていた2人だったが、いざ一緒にやってみると異なる点が意外に多く、驚きもあったそうだ。「そこに音楽の田中馨さんが加わることで、いろんなものを緩衝してくれるかな、と。クドい共演者2人を（笑）としても爽やかに、でも情熱的に包んでくれて、3人ならではの世界が拡がると思いまして。人間だけ、ダンスをする動物と、音楽をする動物が混ざり合い、観ているうちにダンスと音楽の境界線も、動物と人間の境界線も、うつすら溶かされていくような作品になれば」と語る彼女の手足は、すでにその世界観の中をうごめい

ているように感じられた。

理性。本能。個性。  
それぞれの世界を認め合う。

今回の公演に先立つ5月、森下は到津の森公園を訪れ、飼育員の方に園内をナビゲートしてもらっている。「印象に残っているのは、飼育員さんと動物たちの信頼関係。日向でくつろいでいた雌ライオンがすぐに近寄ってきたりして、人と動物の関係性がうまくいっている雰囲気の良い動物園だと思いました」と森下。最も興味を惹かれた動物は、フクロテナガザル。「興奮しているのか、喉にある袋をいっぱいに膨らませて、ウホウホウホと園内に響きわたる声で鳴くんです。雄と雌で鳴き声が違つてちょっと会話しているみたい。初めて聞いた声とその動きに見入ってしまいました」という。理性が働く人間に比べ、本能で動く動物たち。自身の作品では、伝えたい気持ちが先走り、言葉よりも手や足や身体、時には涙が出てしまうという森下は、一頭で考える

よりも、感覚で身体が勝手に動く。踊っている時の私はまさに人間を超えて動物的かも」と笑う。彼女の作品づくりに流れるのは、「100人居たら100通りの顔や性格があるよう、いろんなダンスがあつてい」という想い。「こんな自分でもいいよね、と自分を認める大きさを伝える活動をしてるのかな」と最近思うようになりました。他人とは違う自分も、自分とは違う他人も、それぞれ認め合えたらもっと気持ちいい世界が作れるんじゃないかと」。

異ジャンルの文化施設がその境界線を横断して、アーティストとともに作品を創る事業は全国的に見ても数少ない。過程においては互いの信頼と受容がキー。ワードになり、さまざまなチャレンジが求められるからだ。しかし、関係する人々がそのプロセスを丁寧に積み上げた作品だからこそ、これまでリアルに胸を打つ感動を生み出してきた。ダンサーと音楽家と、劇場と音楽ホールと動物園と。10月の小劇場にほどぼしる、予期せぬ相乗のエネルギーが今から楽しみだ。

取材文 重岡美千代

森下真樹 (もりしたまき)  
©AZT PHOTO

大植真太郎  
(おおうえ しんたろう)

田中馨 (たなか けい)

©MATORON



田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

大植真太郎 (おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりしたまき)

©AZT PHOTO

田中馨 (たなか けい)

©MATORON

歌舞伎界からも熱視線を浴び九州初上陸となる  
俳優・向井理が熱望! 遂に初のタッグが実

## この秋大注目の2作品を手がける



パルコ・プロデュース  
「星回帰線」作・演出

# 蓬萊竜太

## PROFILE

1976年生まれ、兵庫県出身。99年、劇団「モダンスマーズ」の旗揚げに参加、全公演の作・演出で「五十嵐伝～五十嵐ハ燃エイルカ～」(04)は、「ガチ☆ボイ」(08)として映画化された。他、映画の脚本に「ビックとグレー」(16)など、主なパルコ・プロデュース作品に「エノスアイス午前零時」(14/作)、「正しい教室」(15/作・演出)、「母と惑星について、および自転する女たちの記録」(16/作)など。また、本年10月には「木の上の軍隊」(13/作)の再演が控えている。09年、「まほろば」で第53回岸田国士戯曲賞受賞。



## STORY

かつての恩人に呼ばれ、師の元を訪れた青年。天体観測しながら自給自足の生活を営む人々。美しい自然の中でのスローライフ。そこは楽園に思えた。しかし、青年の訪問は、意図せず彼らの生活にひずみを生むことになり…。留まることも、去ることも許されず、「人間」に巻かれていく。

公演情報詳細はP.9にて。

失敗を繰り返す、  
人間の「性」の中で。

### 演劇との出逢い

僕の人生に「演劇」の2文字が入ってきたのは高校1年の時。3年生が2人しか居ない演劇部を、「手伝ってくれたらラーメンおごる」と担任に誘われたのがきっかけでした。初めて出た高校演劇コンクールで、僕らがやつたのは北村想さんの「寿歌舞西へ」。当時は横内謙介さんやキャラメルボックスさんの作品が多く、「あれ?みんな分かりやすいことやってる…」と衝撃を受けました(笑)。次はオリジナルをやろうと話し合って、結局、僕が本を書くことに。それが楽しかったんですね。デザイン科の高校に通っていたので、絵では自分のイメージ通りの「人」が描けていたけど、演劇では自分で書いて演出しても思い通りにはならない。そもそも骨格から違うし、人の身体を借りて表現するから、当然その人なりのイメージや価値観も入るし。それで摩擦も生じるけど、自分の想定以上のものになる可能性もある。演劇は、創る過程がすごく面白い。一人で本を書く時間はしんどいけど、稽古に入れば平面から立体に立ち上げる作業をみんなでやっていく。これを一生やっていけたらすごく楽しい仕事だろうな、と思い舞台芸術学院に進みました。

### 大事にしているもの

舞台を創る過程では、演技を裏打ちする「根拠」を大事にしています。自分の中にある水槽に水=根拠をためていって、その水がこぼれた瞬間に出了台詞が、初めて役柄本人の言葉になる。なので今回の「星回帰線」でも、お互いが演じる人物の設定や台詞の背景にある根拠をとことんディスカッションしてもらって、脚本にはない裏本を作ろうと思っています。人間の中にはいろんな可能性が多角的かつ複合的に存在していて、何気ない出来事や言葉の裏にも複雑な何かが渦巻いている。それを共有することで舞台に根拠が積み上がり、その重みがお客様を深みへと誘ってくれると思うんです。今回のキャストの皆さんには、その過程を楽しみながら同じ地平に立って創ってくれる人たち。主演の向井理さんにも、その過程を楽しんで参加してもらえたたらと思っています。

### 「回帰」と「演劇」

僕にとっての演劇は、「人間っていいたい何だ?自分って何だ?」ということにつながっていくんですが、突き詰めていくと応援したいんですね。自分のことも含めて。人生ってままならないことばかりじゃないですか?間違いも起こせば、回らずも人を傷つけていたり、仕事が辛かったり、不安になったり。でもそれはとても人間的だし、生きてる証ですよね。そんな人間の本性を肯定したいし応援したい。ここに必死に生きようとしている人が居る。それがみつもなければみつもないほど、豊かなことだと僕は思うんです。僕たちはみんな、失敗を繰り返してしまう人間の「性」の中でもがいている。でも、そこを回帰しながらも、今日より明日、人を傷つけないでいられる人でありたいと願う。そういうところを描きたい、と思っています。

「木ノ下歌舞伎」の演出を務める杉原邦生。  
現した「星回帰線」作・演出の蓬萊竜太。

## 二人の演出家にクローズアップ!



「勧進帳」演出・美術  
木ノ下歌舞伎  
あらすじ  
鎌倉幕府将軍である兄・源頼朝に謀反の疑いをかけられた源義経。追われる身となった義経一行が奥州へ逃げる道中、加賀國・安宅の関所での一幕を描いた歌舞伎の十八番の一つ「勧進帳」。関所越えを描いた忠義の物語とされる演目を、『関=境界』をめぐる物語として大胆に読み直した木ノ下歌舞伎の「勧進帳」は、2010年上演されるや大きな話題を呼んだ記念碑的作品。

公演情報詳細はP.9にて。

杉原邦生  
木ノ下歌舞伎  
「勧進帳」演出・美術  
PROFILE



演出家、舞台美術家。KUNIO主宰、木ノ下歌舞伎企画員。国内外の古典から新作まで、骨太な戯曲の本質を浮き彫りにしてみせると同時に、観客の予測を裏切るようなボップかつ大胆な演出が特長。近作にKUNIO11「ハムレット」、KUNIO12「TATAMI」(脚本:柴幸男)、木ノ下歌舞伎「黒塚」「三人吉三」、歌舞伎座 八月納涼歌舞伎「東海道中膝栗毛」(構成)などがある。

# SUGIHARA KUNIO

歌舞伎との出逢い  
初めて歌舞伎を観たのは、小学生の時。地元の茅ヶ崎市民会館での巡回公演を一番前の席で観て、「すごい!」と心打たれたのを覚えています。高校までは、学校行事でお祭りみたいに盛り上がるのが大好き。人と一緒に何かを作りあげるのが好きだと思ったので、京都造形芸術大学の映像・舞台芸術科に進学。日本初(当時)、学内に歌舞伎ができる劇場を持つ大学で、いろんなジャンルの演劇があることや「演劇は社会と繋がつなければならない」という視点も学びました。木ノ下歌舞伎の木ノ下裕一くんと出会ったのも大学4年の時。彼がその後「木ノ下歌舞伎」というのを立ち上げるらしいと噂で聞いて、「僕も歌舞伎が好きだし、面白そうだから何かやらせてよ」と先輩風を吹かせてみた(笑)。で、旗揚げ公演の演出を依頼されたんです。

**「木ノ下歌舞伎」とは?**  
九州初登場なので分かりやすく言うと、歌舞伎の演目を現代劇作り直して上演する集団。作品によって演出家を変えしていくのが特徴です。僕らが核にしているのは歌舞伎や古典の面白さやかのよさをいかに現代に分かりやすく伝えるかということ。僕は舞台芸術は、エンターテインメント性と批評性を兼ね備えたものであつて欲しいと思っているんです。歌舞伎を一度も観たことない人も楽しめるエンターテインメント性と、歌舞伎ファンも唸る批評性、その両方を軸に歌舞伎と現代劇の架け橋になれば、

と思っています。木ノ下くんは歌舞伎にとっても造詣が深いので、歌舞伎の批評性についても彼にジャッジを委ねます。そつやつて木ノ下歌舞伎では上手く分業でできるんです。

### 「境界」と「勧進帳」

木ノ下歌舞伎版「勧進帳」のテーマは「境界線」。2010年の初演では舞台を道路に見立てて中央に「停止線」(境界線)を引いたものだったんですが、今回は白色の舞台美術に。舞台そのものが境界線として劇場空間に浮かび上がるイメージです。登場人物たちが超えないといけないのは闇という物理的な境界線ではなく、もっと内的なものだと考え、キヤステイングでも境界を内包している人を選びました。弁慶を演じるのは、アメリカ人のリーウーさん。日本に18年も住んでいるけど国籍は移していない、日本語ペラペラの外国人。義経を演じるのはユーハーフの俳優、高山のえみさん。彼女はジョンソンの境界線を内包している。そういう人たちが境界線上で揺れ動く弁慶や義経を演じることで、より現代の観客にダイレクトに伝わるものになるんじゃないかなと思ったんです。だからと言って、彼らの存在を際立たせるような特別な演出を加えたことはしていません。ただ同じ人間として舞台上に存在してもらいたいし、そつ觀てほしから。身分も人種も性別も関係なく、全員が同じラインの上に立つて生きている。そういう世界を勧進帳の登場人物たちも望んでいたんじゃないかなって、僕は勝手に想像しています。それが平和ってことなのかなって。

誰もが内包する  
境界線を  
思いやること。



大人になるにつれ、失つたものがある。

全速力で鬼ごっこは、もう出来ない。  
とつくみあいになりそなほど、  
好きなことをなりふり構わざやるには、  
ヒリヒリした喧嘩も、面倒くさい。

馬鹿らしいほどふざけるには、  
酒の力を借りるようになつた。  
好きなことをなりふり構わざやるには、  
恥ずかしさが先に立つ。

子どものころは？

心をめいっぱい動かして何かを創る。  
仲間と一緒にやり遂げる。

一人ひとりが、がんばりぬく。  
集中して、本気を出して。

成功も、失敗も受け容れる。

たぶん誰もが出来ていたこと。  
子どものころは？

あの日、あの時、  
夢中になつたことは、  
最高の思い出だ。

きっと忘れない。

たとえ大人になつても。



## 5日間が1年のようにだつた —濃密な劇場体験。

「いらっしゃいませ」

7月31日、小劇場の入口でお客さまを迎えていたのは、かしこまつた表情の子どもたち。背筋をピンと伸ばし、両手は柔らかく前に組んだボーズが決まっている。その日までの5日間、子どもたちは職場体験コースと演劇体験コースに分かれて、さまざまな角度から「劇場」を体験した。そこで手に入れたものを発表する「ミニ発表会」は、お客さまを出迎えるフロントスタッフの仕事からすでにスタートしていた。

職場体験コースは、日本の四季を音と光と舞台装置などで表現した。背景に映し出される夏の朝の照明。音響係が笛を使って小鳥のさえずりを再現する。夏の海では夕立が起り稲光が。冬の夜にはフクロウの鳴き声が偲びわたる。空き缶とストローで作つたとは思えないほどそつくりなフクロウ笛。やがて雪が舞い始めると、季節は春へ。照明の色が変わると、紙吹雪は桜吹雪へと変化した。演劇体験コースは、地元の演劇人たちとワーケーションを重ね、「音と身体の動きで創るまちの風景」や、目に見えない大縄を全員で跳ぶ「エア大縄跳」と思っています」

びなどを披露した。クライマックスは参加者30人で作るサイリウム、光の輪。子どもたちは丸く輪になって座り、隣の人との間に置かれたサイリウム(光るステイック)の端を人差し指だけで支え合い、立ち上がりながら持ち上げる。これがなかなか難しく、練習では一度も成功できなかつた。呼吸や力の入れ具合を合わせること、集中すること、協力する難しさ。本番では2回失敗。3回目、「ちょっと離れよう」「ゆっくり落ち着いて」と声を掛け合いながらじわりじわりと立ち上がる。やがて、舞台上に美しい光の輪が咲き、客席からは歓声と拍手がわき起つた。

子どもの成長に嬉し涙も

発表会を観終えたご家族にお話を伺つてみた。

「入口で子どもたちが案内している様子を見ただけで目頭が熱くなりました」

「5日間、子どもたちが真剣に取り組んできたことが伝わって来て感動しました。あんなに大きな声を出せたり、パッと明るい顔をするなんて、毎日、一人で電車で劇場に通つたのも初めてのこと。少し成長したかな、

夏休みの5日間、初めて出会った仲間たちと「劇場体験」する人気シリーズ第3弾。今年は2つのコースに分かれ、「演劇体験コース」では、地元演劇とともに「まちの音」をテーマにした演劇的表現やエア大縄跳びなどの身体表現に挑戦。「職場体験コース」では、劇場で働くスタッフ(音響・照明・舞台・フロント)の仕事を学び実践。最終日には家族や観客の前でミニ発表会を行つた。

対象: 小学4~6年生 定員: 30名 日程: 2016年7月27日~31日

## 夏休み！子どもの劇場体験 2016

**バルコ・プロデュース  
「星回帰線」**

高校生

**そこは楽園か、戦場か—。**

今、劇作家として最も脂の乗っているモダンスイマーズ・蓬莱竜太の書き下ろし最新作は、社会生活に疲れた人々が自然の中で自給自足の共同生活を送る地方の施設が舞台。人間の思惑が交錯し、ゆるやかに崩壊していくコミュニティー。主人公三島を演じる向井理は、かねてより蓬莱竜太作・演出の舞台出演を熱望。初タッグとなる本作は、小空間での濃密な作品創造を目指します。

[作・演出]蓬莱竜太  
[出演]向井理、奥貫薰、野波麻帆、高橋努  
岩瀬亮、生越千晴、平田満  
[料金]一般￥7500、ユース(24歳以下)￥3500  
[会場]中劇場

11/26(土) 11/27(日)  
13:00 ● 18:00 ●  
先行予約 10/1(土) 14:00~17:00 一般 10/2(日) ~

\*本公演は先行予約時間が通常と異なりますのでご注意ください。

**木ノ下歌舞伎「勧進帳」**

高校生

**境界線を軽やかに超える**

歌舞伎演目による現代的テーマを見出し、自由な発想で大胆にアレンジし、海外公演も行うなど、今最も注目を集める木ノ下歌舞伎が九州初上陸!「勧進帳」は、義経一行の関所越えを〈関所=境界線〉と読み解き、国境・現在と過去・主と従・観客と舞台…といった現代社会を取り巻くあらゆる〈境界線〉が交錯する、多層的なドラマへ再構築した記念碑的作品です。

[監修・補綴]木ノ下裕一  
[演出・美術]杉原邦生  
[出演]リー5世、坂口涼太郎、高山のえみ  
岡野康弘、亀島一徳、重岡漢、大柄友哉  
[料金]一般￥3000、U-25(25歳以下)￥2000  
[会場]小劇場

11/19(土) 11/20(日)  
14:00 ● 18:00 ●  
一般 9/25(日) ~  
\*全席自由 \*当日￥500増

©山田毅

**北九州芸術劇場×到津の森公園×北九州市立響ホール  
「どこをどうぶつる」**

高校生

**踊り奏でるは動物か人間か**

動物園の中にはライオン、ゾウ、キリンなどの「動物」たち。国内外で活躍するダンサー、大植真太郎と森下真樹、音楽に田中馨を加え「人間も動物」をコンセプトに新作ダンスを北九州で滞在制作します。今日は劇場に「人間」を観にいこう。舞台の上で踊るのは三人?三頭?三羽?どこをどうぶつる?

[振付・出演]大植真太郎、森下真樹  
[音楽]田中馨  
[料金]一般￥1800、ユース(24歳以下)￥1000  
[会場]小劇場

10/15(土) 10/16(日)  
14:00 ● 18:00 ●  
発売中  
\*全席自由 \*一般のみ当日￥500増 \*2歳以下入場不可

©山田毅

**sutra(スートラ)**

高校生

**世界60都市で絶賛の話題作**

世界で唯一認定される本家少林寺の鍛え抜かれた武僧19名による、一糸乱れぬ群舞と大迫力のアクロバット。森山未來出演で話題を呼んだ舞台「テヅカ」(原拠:手塚治虫)の振付など、革新的な表現で世界の演劇・ダンスシーンに衝撃を与える続ける若き巨匠シディ・ラルビ・シェルカウイが手掛け、世界60都市で空前のヒットを続ける話題作が日本初上陸!

[演出・振付]シディ・ラルビ・シェルカウイ  
[出演]シディ・ラルビ・シェルカウイ、少林寺武僧  
[料金]一般￥8000  
ユース(24歳以下)￥4000  
親子セット(一般+ユース)￥9800  
[会場]大ホール

10/8(土)  
14:00 ●  
発売中  
\*2歳以下入場不可

©Hugo Glendinning

**KAKUTA「愚図」**

高校生

**愚図たちの全力疾走曲**

結成20周年を迎える、チームプレイ立群像劇で多くの根強いファンを集めている劇団KAKUTA。『痕跡』での鶴屋南北戯曲賞受賞後初となる渾身の長編新作で北九州凱旋。出演には劇団員に加え、桑原作品に魅了された落語家・林家正蔵が俳優として小劇場に登場!他にも個性光る豪華客演陣を迎え、人間譜歌を奏します。

[作・演出]桑原裕子  
[出演]林家正蔵、今奈良孝行、今藤洋子、谷恭輔、千葉雅子  
成清正記、若狭勝也、異儀田夏葉、多田香織、桑原裕子ほか  
[料金]￥3500  
[会場]小劇場

12/17(土) 12/18(日)  
13:00 ● 18:00 ●  
一般 9/24(土) ~  
\*全席自由

©相川博昭

**南河内万歳一座「滅裂博士」**

高校生

**魂はそこにあるのか?**

頭と胴体の離れたドクター! ?怪しげな手術現場! ?幽体離脱できる入院患者! ?立ち退きを迫られている病院を舞台に、そこに集う人々の人間模様や、魂の存在の有無を描き出す! 2007年に上演された話題作が、北九州の演劇人をキャストに加え北九州初公演!

[作・演出]内藤裕敬  
[出演]鴨鈴女、三浦隆志、木村基秀、福重友、皆川あゆみ、鈴村貴彦  
松浦絵里、市橋若奈、寒川晃、内藤裕敬、寺田剛史ほか  
[料金]一般￥3000、学生・シニア(65歳以上)￥2800  
青春18歳差切符￥5500(年齢差18歳以上のペア/劇団のみ)  
[会場]小劇場

12/10(土) 12/11(日)  
14:00 ● 18:00 ●  
先行予約 10/8(土) 一般 10/9(日) ~  
\*全席自由 \*車両指定 \*当日￥500増

©谷古宇正彦

**北九州芸術工業地帯  
モノレール公演「はなれても、燈」**

高校生

**乗って、観る演劇**

騒がしいこの「いつもの街」は、夜になると大小様々な燈が輝きだす。その光はまるでこの街で生きる人々の想いのよう。その幾多の瞬きの上空、私たちを乗せた特別な車両は走り出した。様々な燈を見つめ終着点に着いた時、私の心にはどんな燈が灯るのだろう。モノレールで観る演劇第三弾。18時36分、定刻。燈を探す旅が始まる。

[作・演出]穴迫信一、高野桂子  
[出演]木村健二、五島真澄、高山実花  
中川裕可里、火ノ口紗彩和、吉元良太  
[料金]￥2100  
[会場]小倉駅北九州モノレール出発

12/2(金) 12/3(土) 12/4(日)  
18:36 ● 18:00 ●  
先行予約 10/8(土) 一般 10/9(日) ~  
\*全席自由 \*車両指定 \*当日￥500増 \*託児なし

©谷古宇正彦

**北九州芸術劇場リーディングセッションvol.27  
「TIMES LIVE」**

高校生

**言葉を読み、時代を読む。**

鋭い時代感覚を持ち、観る者に「今」を問いかける多田淳之介を構成・演出に迎える今作。過去の記録から今この瞬間WEBや新聞に氾濫する言葉まで、「言葉」を広く収集、再構築、パフォーマンスに昇華することで、私たちを取り巻く「今」を識り、見つめ直します。「時代を映す鏡」と言われる演劇が描き出す、今の時代の姿とは。

[構成・演出]多田淳之介  
[音楽]大谷能生  
[出演]オーディション選抜メンバー  
[料金]￥1800  
[会場]小劇場

11/12(土) 11/13(日) 11/14(月)  
14:00 ● 18:00 ●  
\*アフタートーク  
\*演劇カフェ

©yajimarie

**平成28年度公共ホール演劇ネットワーク事業  
「演出家だらけの青木さん家の奥さん」**

高校生

**演出家たちが繰り広げる即興劇**

町内一美人と噂の奥さんがいる青木家への配達伝票を巡ってバトル勃発! !即興演劇の極みとして多くの演劇人によって上演を重ねた名作「青木さん家の奥さん」に、現代演劇界の第一線で活躍する演出家たちが集結! 地元ゲストも参戦し、どんなカオスとなるのか! ?再演不可、前代未聞の舞台に乞うご期待!

[作・演出]内藤裕敬  
[出演]岩崎正裕、多田淳之介、田上豊、内藤裕敬、鈴村貴彦、荒谷清水  
[料金]一般￥3000、ユース(24歳以下)￥2000  
子ども(高校生以下)￥1000  
[会場]小劇場

10/29(土) 10/30(日)  
14:00 ● 11:45 ●  
発売中  
\*全席自由

**ワンコインコンサートシリーズ vol.8  
加藤直明 トロンボーンコンサート**

高校生

**心に響く、管楽器の世界**

一流的な演奏家による楽しいトークと上質な演奏を、木に包まれた客席と紅の壁面の美しい大ホールで気軽に楽しむコンサート。第8弾は、全国各地でソロ活動を展開し注目を集めるトロンボーンの名手、加藤直明を迎えます。「神の楽器」といわれる事もある古い歴史を持つトロンボーンの表情豊かな音色をお楽しみに。

[出演]加藤直明(トロンボーン)、村田千佳(ピアノ)  
[曲目]無伴奏組曲よりJ.S.バッハ  
献呈/R.シュトラウスほか  
[料金]￥500  
[会場]大ホール

10/28(土)  
11:45 ●  
発売中  
\*チケットは劇場・響ホールのみ取扱

©chihiro hashimoto

### 山海塾「降りくるもののかでーとばり」



**高校生**

**生命の宇宙への誘い、再び**  
世界40カ国以上で活動し、その洗練された肉体と造形の美しさで観客を魅了し続ける舞踏カンパニー・山海塾。今年は2008年に発表された「とばり」を上演します。舞台上に現れる深い闇と光の瞬きをご堪能ください。

[演出・振付・デザイン]天児牛大  
[音楽]加古隆・YAS-KAZU・吉川洋一郎  
[舞踏]天児牛大、蟬丸、竹内晶、市原昭仁  
長谷川一郎、松岡大、石井則仁、百木俊介  
[料金]一般¥4500、ユース(24歳以下)¥2500  
[会場]中劇場

3/19(日)  
14:00 →  
先行予約 1/14(土) 一般 1/22(日)～  
\*当前共通

### 人形浄瑠璃「文楽」



**日本を代表する伝統芸能**  
太夫の語り、三味線の音、三人遣いの人形で複雑なドラマを表現する総合芸術、人形浄瑠璃「文楽」。今年度は大化の改新を題材に、虚実を巧みに織り交ぜられて語られる壮大な物語「妹背山婦女庭訓」、おしゅん伝兵衛の心中事件を描いた世話物「近頃河原の達引」をお贈ります。字幕表記や出演者によるあらすじ解説もあるので、初めての方でもお気軽に。

[演目]昼の部「妹背山婦女庭訓」  
杉酒屋の段、道行恋芋殻、姫戻りの段、金殿の段  
夜の部「近頃河原の達引」  
四条河原の段、堀川猿回しの段

[料金]一般¥3000、学生(小～大学生)¥1500  
[会場]戸畠市民会館大ホール

2/26(日)  
昼の部 13:30 →  
夜の部 18:00 →  
一般 12/15(木)～  
\*当日¥500増

### ブルーエゴナク第10回公演 五周年記念公演 「タイトル未定」



**高校生**

**透明感とぬくもりの歌声**  
軽く楽しむコンサートの第9弾は、パリ・エコールノルマル音楽院を首席で卒業し、そのみずみずしい感性と透明感のある声で活躍の場を広げている、ソプラノ歌手・大森智子を迎えます。合唱物語「わたしの青い鳥」(04～14年)でのソプラノ・ソロ、ワークショップ指導で好評を得るなど、心に届く歌声で観客を魅了します。

[作・演出・出演]穴迫信一  
[出演]齋内圭介、高山実花、平嶋恵理香  
[料金]一般¥2500、U-28(28歳以下)¥2000  
高校生以下¥1000  
[会場]小劇場

1/21(土) 1/22(日)  
14:00 → 19:00 →  
一般 11/1(火)～  
\*全席自由 \*当日¥300増

### ワンコインコンサートシリーズvol.9 大森智子 ソプラノコンサート



**高校生**

**高校生、古民家、その日々**  
築100年の民家を舞台に、オール高校生キャスト×地域の演劇人による作品創作体験を実施、数回のワークショップを経て高校生が成果発表を行います。日常に溢れる音や香り、クリスマスという祝祭、そこにある体温。昔と今、家屋と人、ふたつの対照的な時間と存在が物語を織ぎ、今を生きる高校生たちのとある日々の一コマを描きます。「来年の私はどこにいるんだろう——」

[作・演出]守田慎之介  
[出演]オーディション選抜メンバー  
[料金]無料(要事前申込)  
[会場]路地裏ギャラリーもじろじ(門司区清滝4-4-16)

12/24(日) 12/25(月)  
11:00 → 14:00 →  
一般 11/13(火)～  
\*チケットは劇場・養ホールのみ取扱

### 募集 劇場塾2016

地域文化の振興を担う人材の育成・人的ネットワークの形成を目的として、舞台芸術・劇場関係者、地域文化の振興を担う人材に向けた講座を今年も開設します。

**地域文化 コーディネーター クラス**  
地域の文化を担うコーディネーターを育成するためのクラス。今回は「ダンス」をキーワードにアートと社会を考えます。  
[日程]11/18金～11/19土

**劇場基礎 クラス**  
劇場・音楽堂等に関わる制作・舞台技術の基礎的な知識を学ぶクラス。今回は演劇や舞台美術の体験型ワークショップも交えて学びます。  
[日程]11/28月～11/29火

**オープン レクチャー**  
多彩な講師を迎える舞台芸術に関する旬な話題や芸術を楽しむきっかけを提供する講座。  
\*どなたでもご参加いただけます  
[日程]11/29火19:00～

[締切]全て10/31日必着 \*詳細はHP参照

北九州芸術劇場「劇場塾2016」係  
TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633 kitageki@kicpac.org

### 募集 「劇トツ×20分」2017 出場団体募集



20分の短編を上演し、審査員と観客の投票で優秀作を決める「劇トツ×20分」を今年も開催!前回ついに初優勝をおさめた、ブルーエゴナクに挑む出場団体を募集。「我こそは!」と闘志を秘めた勇者求む!!

[日程]3/19(日)13:00  
[会場]小劇場  
[資格]①九州に拠点を置き活動している団体であること  
②2017年3月の時点で、旗揚げより2年以上活動の実績があること  
③優勝した場合、次回「劇トツ×20分」防衛戦出場及び小劇場での提携公演実施ができること(\*詳細は劇場HP)  
[申込]所定の申込用紙(HPよりダウンロード可)に記入し、団体資料を添付の上、郵送にて  
[締切]10/31日必着

北九州芸術劇場「劇トツ×20分」係  
TEL.093-562-2620

### 公演チケット取扱

**高校生(的)チケット**(高校生対象|数量限定|大ホール・中劇場作品¥1500|小劇場作品¥1000|HP参照)

\*特に表記のない場合(全席指定)(未就学児入場不可)(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)(ポイント対象公演) \*ユース・学生など年齢や対象制限のあるチケットは身分証の提示が必要です。\*公演日程など変更になる場合がございます。  
\*託児あり(有料予約TEL.0120-400-829) \*購入後チケットの変更キャンセルはできません。\*車椅子でのご来場希望の方は事前に問合せください。\*募集情報の所定の申込用紙はHPよりダウンロードできます。

**ステージプレビューについて**

**チケットクラブQ [会員先行予約方法]**

会員限定  
特典もいっぱい!

WEBサイト http://yyk1 ka-ruku.com/kicpac  
携帯サイト http://yyk1 ka-ruku.com/kicpac-m

TEL.093-562-8435 (10:00～17:00 土日祝休)  
電話

チケットぴあ TEL.0570-02-9999  
その他 ローンチケット TEL.0570-000-407

お問い合わせ ▶ 北九州芸術劇場 TEL.093-562-2655 (10:00～19:00)

### 北九州芸術劇場プロデュース ノゾエ征爾 作・演出作品



**高校生**

**まだ見ぬこのまちの物語**  
第一線の演出家が北九州で約1ヶ月滞在制作を行い、北九州そして東京でも上演する北九州芸術劇場プロデュースシリーズ。9作目の今回は、人間のデリケートな内面をシユールな笑いと絶妙なリアル感で描くノゾエ征爾が登場。蜷川幸雄の意を継ぎ『1万人のゴールド・シアター2016』の脚本・演出も手がけるなど、今最も注目の演出家が描く北九州の物語。

[作・演出]ノゾエ征爾  
[出演]オーディション選抜メンバー  
[料金]一般¥3000  
学生(小～大学生)¥2500  
[会場]小劇場

2/26(日) 27(月) 28(火) 3/1(水) 2(木) 3(金) 4(土) 5(日)  
13:00 → 14:00 → 休憩 → 19:00 →  
アフタートーク \*3/10金～12日 東京公演あり  
先行予約 12/10(土) 一般 12/18(日)～  
\*全席自由 \*当日¥500増

### 北九州芸術劇場+市民共同創作劇 「Re:北九州の記憶」



**藤本彦**

**“記憶”をもとに物語を描く**  
北九州市内に長年暮らしてきたお年寄りにインタビューし、往時の日常を今の感性で新しい物語として描きました。何気ない家族の会話、なじみ深い地元の名所、戦争体験、子どもの頃の思い出など、様々な物語が舞台の上を彩ります。当時の街の歴史や様子、個人の歴史を感じながら、それぞれの記憶の物語をお楽しみください。

[構成・演出]内藤裕敬  
[作]穴迫信一、鶴岡秋子、大迫旭洋  
寺田剛史、渡辺明男  
[料金]一般¥2000、シニア(65歳以上)¥1500  
学生(小～大学生)¥1000  
[会場]小劇場

1/13(金) 1/14(土) 1/15(日)  
14:00 →  
先行予約 11/12(土) 一般 11/13(日)～  
\*全席自由

Kitakyushu Performing Arts Center  
**PROGRAM CALENDAR**

**11**

					日程	開演時間	料金	お問合せ
♪ 小	夢の実現コンサート vol.10 <b>Masa Nakagawa ジャズギタリスト人生40周年記念コンサート</b>	24㊱	19:00	一般¥5500、高校生¥2000 小・中学生無料 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	夢の実現コンサート企画実行委員会 093-961-5596(中川)			
♪ 大	九州歯科大学 <b>Swing Jazz Orchestra Blue Notes 第61回 定期演奏会</b>	26㊲	18:00	無料 *全席自由	080-1165-7898(岡庭)			
♪ 中	バルコ・プロデュース「星回帰線」	26㊲・27㊳	26㊲ 13:00/18:00 27㊳ 13:00	一般¥7500、ユース¥3500 高校生(約)チケット¥1500 *全席指定 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 小	森川澄子シャンソンコンサート ～我が心のアランフェス～	26㊲	16:30	¥3500 *全席自由	090-4570-5792(森川)			

**12**

					日程	開演時間	料金	お問合せ
♪ 大	オリジナルミュージカル <b>ザ・ディサービス・ショウ ～It's Only Rock'n Roll～</b>	2㊱	18:30	一般¥5800 *全席指定 *当日¥200増 *未就学児入場不可	ピクニックチケットセンター 050-3539-8330(平日11:00~17:00)			
♪ 大	MACOコンサート	3㊲	18:00 *開場は開演の1時間前	一般(6歳以上)¥5000 親子ペア¥5000 *親子…保護者1名+子ども(3~5歳)1名 子どもは要身分証明 *2歳以下入場不可	キヨードー西日本 092-714-0159 (平日10:00~19:00/土10:00~17:00)			
♪ 大	第19回 北九州市手話フェスティバル	4㊱	13:30 *開場は開演の1時間前	一般¥2000 高校生以下¥1500 親子(大人1名+小学生以下1名) ¥3000 *当日(一般・親子¥500増/ 高校生以下¥300増)	特定非営利活動法人 北九州市聴覚障害者協会 093-881-0114			
♪ 小	北九州子ども劇場12月乳幼児部例会 <b>「ぴーかぶー」(劇団風の子九州)</b>	7㊲	11:10 *開場は開演の10分前	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい *4歳以上入場不可	北九州子ども劇場 093-884-3834			
♪ 中	紫川ブルースフェスティバル10周年記念ライブ	9㊱	19:00 *開場は開演の1時間前	一般 ¥3000 *全席自由	Mr.Lefty's 070-5537-7204			
♪ 大	北九州市立大学混声合唱団コール・ユーフォニー 第50回 記念定期演奏会	10㊲	14:30	一般¥500 *全席自由	北九州市立大学混声合唱団コール・ユーフォニー 090-8222-2365			
♪ 小	南河内万歳一座「滅裂博士」	10㊲・11㊳	10㊲ 18:00 11㊳ 14:00	一般¥3000 学生・シニア(65歳以上)¥2800 高校生(約)チケット¥1000 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 小	KAKUTA「愚図」	17㊲・18㊳	17㊲ 13:00/18:00 18㊳ 13:00	¥3500 高校生(約)チケット¥1000 *全席自由 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 大	平成28年度 福岡教育大学附属小倉中学校合唱祭	20㊱	13:00	無料 *全席自由	福岡教育大学附属小倉中学校 093-541-8621			
♪ 大	第14回 北九州市立高等学校ダンス部公演	23(祝)	17:00	一般¥500 *全席自由 *当日¥100増	北九州市立高等学校 093-881-5440(緒方)			
♪ 中	北九州子ども劇場12月低学年部例会 <b>「ピノキオ」(人形劇団むすび座)</b>	23(祝)	15:00/18:30	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい	北九州子ども劇場 093-884-3834			
♪ 中	ファンキーマープル20周年公演 <b>ガールズダンスレボリューション vol.17</b>	24㊱	19:00	一般¥2000、指定¥2500 小学生以下¥1000 *一部指定 *3歳以下入場不可	ファンキーマープルダンスカンパニー 080-4286-3978(猪口)			

**■北九州芸術劇場修繕工事のお知らせ** 北九州芸術劇場は、平成28年度中に中劇場修繕工事を計画しております。(予定工事期間:平成29年2月1日~平成29年3月12日)



## 北九州芸術劇場

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER  
〒803-0812北九州市小倉北区室町1丁目1-1リバーウォーク北九州6F  
TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588  
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>

\*表示料金は前売価格です。  
\*特に表記のない場合(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)  
\*掲載情報は北九州芸術劇場公演の一部です。9/12月現在の情報であり、  
公演名・時間・料金などは変更になる場合がございます。詳細については  
各主催者までお問合せください。

**10**

					日程	開演時間	料金	お問合せ
♪ 大	第42回 小倉南文化祭 日本舞踊合同大会	2㊱	11:30 *開場は開演の1時間前	一般¥4000 *全席自由	小倉南日本舞踊協会 093-961-0050(藤間)			
♪ 小	北九州子ども劇場 乳幼児部低学年部合同例会 <b>「やだ、やだ あっかんべー！」(劇団風の子九州)</b>	2㊱	14:00/18:00 *開場は開演の20分前	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい	北九州子ども劇場 093-884-3834			
♪ 小	島田亜希子マリンバコンサートvol.10	6㊱	19:00	一般¥2000 *全席自由 *当日¥500増	090-3882-4445(島田)			
♪ 大	sutra(ストラ)	8㊲	14:00	一般¥8000、ユース¥4000 親子(一般・ユース)¥9800 高校生(約)チケット¥1500 *全席指定 *2歳以下入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 中	北九州子ども劇場 高学年部例会 <b>「GO」(劇団文化座)</b>	8㊲・9㊳	8㊲ 18:30 9㊳ 15:00	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい *未就学児入場不可	北九州子ども劇場 093-884-3834			
♪ 稽	ぐにやり「絶海と孤島」	8㊲・9㊳	8㊲ 19:00 9㊳ 13:00/17:00	一般¥1200、学生¥1000 *全席自由 *当日¥300増	090-9609-1698(谷岡)			
♪ 小	Class Concert vol.8	9㊱	13:30 *開場は開演の15分前	無料 *全席自由	080-4277-9179(松本)			
♪ 小	北九州芸術劇場×到津の森公園×北九州市立響ホール <b>どこをどうぶつる</b>	15㊲・16㊳	15㊲ 18:00 16㊳ 14:00	一般¥1800、ユース¥1000 *全席自由 *当日一般¥500増 *2歳以下入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 小	シャンソン・コンサート	21㊱	14:00	無料 *全席自由 *小学生以下入場不可	上野教室メダム・ポンム 080-3953-4019			
♪ 中	nest設立10周年記念公演 <b>瑞宝太鼓</b>	22㊱	18:30	大人¥2000 中学生以下¥1000 3歳以下無料 *全席自由 *当日¥500増	NPO法人nest 090-7924-5036(大橋)			
♪ 中	北九州少年合唱隊 第30回 定期演奏会	23㊱	15:00	¥1000 *全席自由	北九州少年合唱隊 090-3463-5368(高山)			
♪ 小	阿部真也&齊藤美智子リックジョイントコンサート2016 <b>Fall in Love to Music</b>	23㊱	14:00 *開場は開演の40分前	一般¥3000、学生¥2000 小学生以下無料 *全席自由	office美智子とゆかいな仲間たち 093-372-0693			
♪ 大	ワンコインコンサートシリーズvol.8 <b>加藤直明 トロンボーンコンサート</b>	28㊱	11:45	¥500 *全席指定 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 大	第28回 童謡まつり&合唱音楽祭	29㊱	13:00	一般¥1000、中学生以下無料 *全席自由	小倉工業俱楽部 093-541-2114(梅木)			
♪ 小	平成28年度 公共ホール演劇ネットワーク事業 <b>演出家だらけの青木さん家の奥さん</b>	29㊲・30㊳	両日14:00	一般¥3000、ユース¥2000 子ども(高校生以下)¥1000 *全席自由 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 大	北九州交響楽団 第116回定期演奏会	30㊱	15:00 *開場は開演の40分前	一般¥1300、小学生以上¥800 *全席自由 *当日¥200増	北九州交響楽団事務局 ディーキューブギャラリー内 093-533-3456			
♪ 小	上野香織 AUTUMN JAZZ CONCERT	31㊱	19:00	¥4000 *全席自由 *当日¥500増	上野香織ジャズコンサート実行委員会事務局 090-3418-8120			

**11**

					日程	開演時間	料金	お問合せ
♪ 大	丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ 発表会 vol.16	6㊱	15:00	無料 *全席自由 *要入場整理券	丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ 093-621-5531			
♪ 中	第24回 ふくおか県民文化祭参加 長崎街道 弥次喜多道中	12㊲・13㊳	12㊲ 18:30 13㊳ 13:30	一般¥3000 学生(大学生以下)¥2000 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可 *親子室(要予約・2組・無料)	劇団青春座 093-922-4995(井生)			
♪ 小	北九州芸術劇場リーディングセッション vol.27 <b>TIMES LIVE</b>	12㊲・14㊳	12㊲ 18:00 13㊳ 14:00 14㊳ 14:00	一般¥1800 高校生(約)チケット¥1000 *全席自由 *当日一般¥200増 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 大	北州市民劇場11月例会 前進座「切られお富」	14㊱-18金	14㊱ 18:30 15㊲-17㊳ 13:30 18㊳ 12:00	会費 *市民劇場会員でない方はお問合せ下さい *未就学児入場不可	北州市民劇場 093-541-0075			
♪ 小	木ノ下歌舞伎「勧進帳」	19㊲・20㊳	19㊲ 18:00 20㊳ 14:00	一般¥3000、U-25¥2000 高校生(約)チケット¥1000 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655			
♪ 大	平成28年度 小倉南区文化祭バレエフェスティバル 1部 岡山江野子モダン&クラシックバレエ研究所 "やさしくふる雪" 2部 神崎バレエスタジオ "ディズニーワールドよりパレード"	20㊱	14:00	¥2000 *全席自由	小倉南区バレエ協会 093-962-0603			
♪ 小	TAKAKOライブ2016	23(水・祝)	15:00	¥3000 *全席自由	スタジオ アンドゥミ 090-3669-1139			



# Hibiki Hall PROGRAM CALENDAR

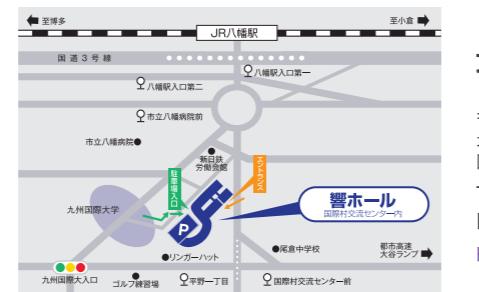
	日程	開演時間	料金	お問合せ
2016北九州国際音楽祭市民企画事業 <b>マラソン・コンサート</b>	2日	10:30	無料 *全席自由	北九州国際音楽祭市民企画委員会 090-1089-6954(田端)
新日鐵住金マンドリン合奏団 創立70周年記念演奏会	10月・祝	14:00	一般¥500 *全席自由 *未就学児入場不可	新日鐵住金マンドリン合奏団 090-9790-3523(敷田)
2016北九州国際音楽祭 <b>マイスター・アールト ×ライジングスター オーケストラ</b>	16日	15:00 *開場は開演の1時間前	S席¥5000、A席¥3000 U-25(A席)¥2000 *全席指定 *当日¥500増 *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下・要証明	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
第70回 全日本学生音楽コンクール 北九州大会 本選	21金-23日	21@14:30 22@10:30 23@10:00	一般¥1500 *全席自由 *未就学児入場不可	毎日新聞西部本社事業部 093-511-1119(福田)
2016北九州国際音楽祭 藤原道山 尺八アンサンブル・コンサート	29日	15:00 *開場は開演の1時間前	指定席¥4000、一般(自由席)¥3500 U-25(自由席)¥2000 ペア(自由席)¥6000 *一部指定 *当日¥500増 *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下・要証明	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
2016北九州国際音楽祭 <b>ユリアンナ・アヴデーエワ[ピアノ]</b>	30日	15:00 *開場は開演の1時間前	(10/16日と同じ)	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567

	日程	開演時間	料金	お問合せ
ピアノ演奏グループ「未来」40周年記念 vol.2 <b>マラソンコンサート</b>	5日	17:00	一般¥1500、学生(小～大学生)¥1000 *全席自由	ピアノ演奏グループ「未来」 093-642-7357(山住)
リトル・コンサート (ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・ピアノ)	6日	12:30	無料 *全席自由	ジュニア・アンサンブル 093-962-5320(松本)
2016北九州国際音楽祭 米元響子[ヴァイオリン] 上村文乃[チェロ] 菊池洋子[ピアノ]	12日	15:00 *開場は開演の1時間前	(10/29日と同じ・ただし指定席販売中)	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
2016北九州国際音楽祭 ラテク・バボラーク[ホルン]& バボラーク・アンサンブル(弦楽五重奏)	20日	15:00 *開場は開演の1時間前	(10/16日と同じ)	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
響ホール提携事業 二村裕美 ヴァイオリンリサイタル	25金	19:00	一般¥2500、学生(小～高校生)¥1500 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可(同伴希望は問合せへ)	二村裕美後援会 090-8354-7335(二村)
第34回 産業医科大学混声合唱団定期演奏会	26日	18:30	無料 *全席自由	産業医科大学混声合唱団メデュトピアコール 090-9736-9880(山田)
「虹の会」第54回定期演奏会	27日	14:30	1人券¥1500、2人券¥2000 *全席自由	北九州演奏家グループ「虹の会」 093-951-0699(姫野)

	日程	開演時間	料金	お問合せ
2016北九州国際音楽祭 エクストラ・コンサート <b>南 紫音[ヴァイオリン] ポリスト・クズネゾフ[ピアノ]</b>	3日	15:00 *開場は開演の1時間前	(10/29日と同じ・ただし指定席販売中)	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
響シリーズ第4弾～歌声あふれるわがまちへ～ 沢崎恵美・中鉢 聰 声楽コンサート	10日	15:00 *開場は開演の1時間前	一般¥2000、U-25¥1000 *全席指定 *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下・要証明	(公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661
産業医科大学管弦楽団 第32回定期演奏会	17日	18:00	一般¥500 *全席自由 *当日¥300増	産業医科大学管弦楽団 090-5627-4298(葛葉)
貞国音楽院 ピアノ・バイオリン・チェロ発表会	18日	10:30	無料 *全席自由	貞国音楽院 093-202-7439(貞国)
九州共立大学リバティ・ヒル・ワインズ 第22回定期演奏会	24日	17:00	一般¥300 小学生以下・60歳以上無料 *全席自由 *当日¥100増	九州共立大学リバティ・ヒル・ワインズ 090-2502-5108(佐藤)

\*表示料金は前売価格です。  
\*特に表記のない場合(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)  
\*掲載情報は響ホールで予定されている催しの一部です。9/12月現在の情報であり、公演名・時間・料金などは変更になる場合がございます。詳細については各主催者までお問合せください。

J R 鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約15分  
JR八幡駅から響ホールまで無料シャトルバス(開場30～15分前)を運行(一部公演を除く)  
バス八幡駅入口第一下車、徒歩約10分  
市立八幡病院前下車、徒歩約5分  
国際村交流センター前または平野一丁目下車、徒歩約3分  
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分  
国際村交流センター(30分¥80)の駐車場などをご利用ください。



## 北九州市立 韶ホール HIBIKI HALL

Tel. 093-662-4010  
Fax. 093-662-0100  
<http://www.hibiki-hall.jp/>



### 欲しい未来と一緒に創るー 「まちはチームだ」。

分かちあい、共有する社会へ変容する一步を

取材・文:重岡 美千代

車や家、働くスペース。最近世の中にはシェアする人々が増えている、と聞いて訪れたのは、小倉北区にあるビルの3階。その名の通りちょっと秘密めいた『秘密基地』。約100坪のフロアには、仕事机や会議室などを共用するコワーキングスペースと個室契約のシェアオフィス、ドリンクカウンターなどが併設されている。代表の岡秀樹さん(40歳)は、若松生まれの小倉育ち。愛知県の大学で建築を学び、イギリスへ留学。そこで知り合ったアイルランド人の大工職人と協働で起業し、シェアハウスなどを経営していた。「イギリスは、家を共有する文化なんです。僕もいろんなシェアハウスに住みましたが、人との交流があったり、仲間意識が高かったり、良い関係性が築けるところは居心地がいい。体験して初めて気付きました」。そこには国籍も職業もさまざまな人が住んでいて、食事の時など利害関係なくいろんな話をする。別の専門分野や世界観を持つ者が自由に発言する中で、時には画期的なアイデアが生まれることもあった。「一つの課題をいろんな角度から切り取るから、すごいモノが出来上がるんです。革新的なイノベーションが起こるのは、こういう“場”なんだと感じました」。

そんな世界を見てきた岡さんの目には、社会が大きく変容しつつあると映っている。東日本大震災を経てその流れは顕著で、助け合いや分かちあいを基盤にした社会システムが台頭してきたというのだ。これまで所有する=成功の証という価値観が主流だったが、これからはモノもサービスも情報も、分け合うことでより豊かな経済社会を実現できる時代に。そんなシェアリングエコノミーを実践する場として『秘密基地』が生まれた。コンセプトは「集めて 混ぜて 繋げて 尖らせる」。さまざまな人の技能や情報、資産を集めて、繋ぎあわせて、社会に働きかける「何か」を生み出すまで尖らせる。そこから立ち上がった新しいプロジェクトも多く、市内の公道や公共空間を使ったマルシェやフードフェスティバルなどは人々の注目を集めた。

「違うジャンルの人が多く関わるほど面白くなるんですが、そのためには参加する人たちが、多様性を受け容れ、信頼関係を構築できるようにならないと」岡さん。そこを育むために「北九州創生塾」という学びの場も作った。「結局、僕らは仲間なんです。良くも悪くも“北九州”という地の利を共通の背景に背負って、仕事や生活をしているいわば運命共同体。まちという財産を共有するチームなんです」。自然と沸き上がってきたその言葉が、目指す未来を理念的に表現している、と今年4月には『一般社団法人 まちはチームだ』を立ち上げた。そこには、まちづくりを人ごとにしない覚悟や、私たち一人ひとりがチームの一員なんだ、という強いメッセージが感じられる。自分の家を好きなインテリアで彩るように、まちの未来も自分たちの手で創ろう。独りじゃなくて、みんなでやろう。「だって生まれ育ったところじゃないですか」—真っ直ぐなひと言に、次代の扉を開く変革の原動力がほとばしっていた。

**2016  
北九州  
国際  
音楽祭**

親愛なる、楽友たちへ—  
**10.16(日)~11.23(日)**

**北九州国際音楽祭オリジナル企画**  
**マイスター・アールト×**  
**ライジングスター**  
**オーケストラ**  
篠崎史紀【ヴァイオリン】  
NHK響第1コンサートマスター】他【総勢50名】  
○10月16日(日)15:00開演 \*14:00開場  
○響ホール  
●S席¥5000、A席¥3000  
U-25(A席)¥2000  
\*S席セット券(10/16~10/30-11/20)¥13000  
\*S席セット券は限定30席【完切】

**北九州国際音楽祭オリジナル企画**  
**サロン・コンサート~ドイツ歌曲に寄せて~**  
**小森輝彦【バリトン】**  
○10月20日(木)14:30開演 \*14:00開場  
○西日本工業倶楽部【定員100名】  
●一般:U-25¥4000  
\*ケーキセット付 \*全席自由

**藤原道山**  
尺八アンサンブル・コンサート【総勢9名】  
○10月29日(土)15:00開演 \*14:00開場  
○響ホール  
●指定席¥4000【完切】  
一般自由席¥3500  
U-25自由席¥2000、ペア自由席¥6000  
自由席通し券(10/29-11/12-12/3)¥7000  
\*一部指定席(指定席は1階中央ブロック)

**チケット好評発売中!**

お問い合わせ  
お申し込みは  
**北九州国際音楽祭実行委員会事務局**  
**TEL.093-663-6567**  
【営業時間】9:00~17:00(土日祝除く)

24時間いつでも予約・購入 オンラインチケットサービス!  
複数公演同時購入可【座席選択購入可】  
<http://www.kimfes.com>

\*ポイント対象外。\*当日各¥500増。ペア券、通し券の当日販売はございません。  
\*コンサートの詳細は上記事務局までお尋ねください。

**ファミリーコンサート  
パイプオルガンの響きと「ピーターと狼」**

**椎名雄一郎**

家族で楽しめるコンサート  
北九州市の財産として北九州ソレイユホールに設置しているパイプオルガンに親しんでいただくためのコンサート。第1部は椎名雄一郎による莊厳で華やかなパイプオルガンの響き。第2部はナレーションと物語の進行に沿ってスクリーンに映し出されるイラストと共に、交響的物語「ピーターと狼」を特別編成された管・弦・打楽器アンサンブルでお贈りします。

15:00 → \*14:00開場

発売中  
\*全席自由 \*当日各¥200増

**ラデク・バボラーク【ホルン】&バボラーク・アンサンブル【弦楽五重奏】**

**沢崎恵美・中鉢聰 声楽コンサート**

**沢崎恵美** **中鉢聰**

歌声あふれるわがまちへ  
「落葉松」(小林秀雄作曲)などの日本歌曲やカンツォーネの名曲「カタリ・カタリ」、ブッチャーニの歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」や、ヴェルディの歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」など、耳馴染みの曲からオペラアリアの名曲の数々まで。ソプラノ、テノールのソロ、そしてデュオで、情感豊かな歌声でお届けします。

12/10(日) → \*14:00開場

発売中

**北九州市少年少女合唱団 第42回定期演奏会**

**輝く笑顔・虹色ハーモニー♪**

幼保から高校生まで、100名を超える団員たちによる4つの多彩なステージ。少年少女のための合唱組曲「燃える樹」・ミュージカル「アナスタシア」・同声合唱曲集「希望と勇気」・「黒ネコのタンゴ」他、日頃の練習の成果を精一杯発揮します。元気溢れる美しい歌声をお楽しみください。

12/18(日) → \*14:30開場

一般 10/27(木)  
\*全席自由 \*当日各¥200増 \*未就学児無料

**2016響シリーズ第5弾  
瀧村依里・高木慶太・鈴木慎崇 ピアノ・トリオ・コンサート**

**瀧村依里 高木慶太 鈴木慎崇**

春を彩る三重奏  
響シリーズ第5弾は、7月に響ホールにてワンコインコンサートを行った瀧村依里が高木慶太(チェロ)、鈴木慎崇(ピアノ)の気心の知れた仲間と行うピアノ・トリオ・コンサート。ピアノ三重奏の名曲や、ヴァイオリンとチェロという珍しいデュオ曲も交えた楽しい内容を予定しています。小編成でありながら無限大の響きが生まれる室内楽の世界をご体感ください。

15:00 → \*14:00開場

先行予約日 10/19(木)  
一般 10/20(金)~  
\*3歳以下入場不可

**2016響シリーズ第6弾  
金子三勇士 ピアノ・リサイタル**

**金子三勇士**

2つの祖国を結ぶピアニスト  
日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれ、「2つの祖国」を持つ新進若手ピアニスト金子三勇士(かねこみゆじ)によるピアノ・リサイタル。ショパン「英雄ポロネーズ」、モーツアルト「トルコ行進曲」等予定。また、公演日前日(2/4)は金子三勇士本人による楽曲解説「アーリーゼワーキショップ」(こちらは無料、要事前申込)を開催予定。

15:00 → \*14:00開場

先行予約日 11/2(水)  
一般 11/4(金)~

**ステージレビューについて**

\*特に表記のない場合(全席指定)(当日前売金額共通)(未就学児入場不可)(ポイント対象公演) \*U-25…今年25歳以下(1990年以降生まれ)で年齢の確認できる身分証の提示が必要です。  
\*予約・購入後のチケット取替・変更・キャンセルはできませんのでご了承ください。  
\*前売券でチケットが完売した場合は、当日券の販売はございません。  
\*公演日程など変更になる場合は事前にご確認ください。

**公演チケット取扱**

WEBサイト <http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac>  
携帯サイト <http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m>

電話 **093-663-6661**  
窓口 韶ホール内 管理事務室  
[北九州芸術劇場] 北九州市八幡東区平野1-1-1  
リバーワーク北九州5F

その他 チケットぴあ TEL.0570-02-9999  
ローソンチケット TEL.0570-000-407

**チケットクラブQ [会員先行予約方法]**

会員限定 特典もいっぱい!  
先行予約 (電話&WEB)  
ポイント割引  
Q送付 (年4回)  
ご入会・お問合せ  
TEL.093-562-2655 (10:00~19:00)  
チケットクラブQ 検索

希望する公演の先行予約日(10:00~17:00)に電話・WEB・携帯サイトからお申込みください。  
WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要です。  
[演劇]の先行予約はP.11をご覧ください。

**ワンコインコンサートシリーズ vol.10  
新倉 瞳【チェロ】**

**新倉 瞳**

深くあたたかいチェロの音色  
ワンコインで本格的なクラシックコンサートを楽しむ企画第10弾。今、一番目が離せない若手女流チェリスト新倉瞳が登場。聴きやすい曲から本格的なチェロの名曲まで、幅広いプログラムを予定しています。音楽専用の「響ホール」で、チェロの音色をお楽しみください。

11:45 → \*11:15開場

一般 12/22(木)~  
\*チケットは、響ホール・劇場のみ取扱

**平成28年度 合唱組曲「北九州」演奏会**

**ふるさと北九州をうたう**

1978年の市制15周年を記念し、日本を代表する作曲家 團伊玖磨と本市に縁の深い栗原一登の作詞により作られた合唱組曲「北九州」。北九州市の美しい自然やさまざまな祭り、市民の活気あふれる生活などがふんだんに織り込まれたふるさと讃謡を盛大に歌い上げます。ふるさと北九州への愛しさが、心の底から込み上げてきます。

[出演]北九州をうたう会、市内少年少女合唱団  
市内中学・高校合唱部  
小倉祇園太鼓保存振興会  
増井信貴(指揮)、九州交響楽団  
[料金]一般¥2000、U-25¥1000  
[会場]アルモニーサンク北九州ソレイユホール

3/12(日) → \*14:00開場

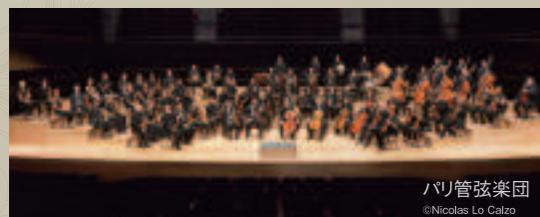
一般 12/15(木)~  
\*全席自由

# 2016 北九州国際音楽祭

注目のアーティスト、ぞくぞく登場!

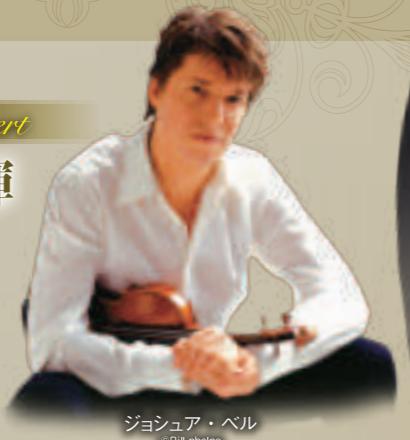
11月23日(水・祝) *Finale Concert*

ダニエル・ハーディング指揮  
パリ管弦楽団  
ジョシュア・ベル [ヴァイオリン]



メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64  
マーラー：交響曲 第5番 嬰ハ短調

※13:15～音楽評論家堀朋平氏による、オーケストラ・レクチャー&リハーサル見学を開催!(事前申込み制。定員40名。締切10月20日。詳しくは音楽祭ホームページをご覧ください。



ジョシュア・ベル  
©Bill Phelps



ダニエル・ハーディング  
©Julian Hargreaves

10月30日(日) *Piano Concert*  
ユリアンナ・アヴデーエワ [ピアノ]

J.S.バッハ：イギリス組曲 第2番 1短調 BWV807

ショパン：バラード 第2番 へ長調 op.38

4つのマズルカ op.7(ナショナル・エディション)

ポロネーズ 第6番 変イ長調 op.53「英雄」

リスト：悲しみのゴンドラ

凶星

リヒャルト・ワーグナー—ヴェネツィア

ピアノ・ソナタ 口短調



昨年のベルリン・ドイツ交響楽団のソリストとして登場したユリアンナ・アヴデーエワが、今年は単身やってきます。すでにショパン国際コンクールの覇者という肩書きを脱し、知性と情熱、テクニックを高いレベルで融合させたその演奏は、きっと多くのひとの琴線に触れるものとなるでしょう。お互いに才能を認め合っていたショパンとリスト作品から、これ見よがしにピアノのテクニックを披露するのではなく、そのテクニックと音楽的内容が深い次元で結びついている作品が選ばれているところにも、アヴデーエワの「知性」を感じることができます。

文字通り、世界のトップに君臨するホルン奏者、ラデク・バボラク。今回の来日では、たった一日の演奏会で、モーツアルトが残したホルンのための協奏の作品をすべて演奏する、という離れ業を演じます。金管楽器にありがちな強く逞しい音、というイメージを覆す、柔らかで繊細で、まるでクラリネットのような温かな音。新時代のホルンの音色を耳にすれば、バボラクが他の奏者とは異なる次元にいる、唯一無二の演奏家であることは、だれもが納得するでしょう。

モーツアルト：ホルン五重奏曲 変ホ長調 K.407  
ロンド ニ長調 K. 514 (ジュスマイヤーにより完成)  
ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 K.495  
ホルン協奏曲 第2番 変ホ長調 K.417  
アレグロ ニ長調 K.412  
ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 K.447  
※第2楽章はミヒヤエル・ハイドン版を使用

11月20日(日) *Concert*  
ラデク・バボラク [ホルン]  
& バボラク・アンサンブル



バボラク・アンサンブル



ラデク・バボラク

10月29日(土) *Concert*

藤原道山 尺八アンサンブル・コンサート



「藤原道山 10th Anniversary コンサート」より

山本邦山：竹の群像(1983)  
三宅一徳：失われた「時」(1988)  
流祖 中尾都山 編：鶴の巣籠  
アメイジング・グレイス 他

※開場後、ホワイエにて、どなたでも参加できる尺八体験を行います。



今年の「非クラシック音楽枠」は、藤原道山による尺八アンサンブル・コンサート。もともと尺八は複数の奏者による「アンサンブル」を想定した楽器ではありません。自身が師事した人間国宝・山本邦山によるオリジナル作品『竹の群像』や、耳馴染みの『アメイジング・グレイス』などの数々の作品によるステージは、伝統と革新を融合させたまったく新しいものとなることでしょう。藤原道山率いる8名のアンサンブルメンバーが、聴き手を前代未聞の経験へと誘ってくれます。

12月3日(土)

*Extra Concert*

南紫音 [ヴァイオリン]  
ボリス・クズネゾフ [ピアノ]

ショスタコーヴィチ(シガーノフ 編)：  
4つの前奏曲～24の前奏曲 op.34より

ストラヴィン斯基：イタリア組曲

メシャン：主題と変奏

ベートーヴェン：  
ヴァイオリン・ソナタ 第9番 op.47 「クロイツェル」



ボリス・クズネゾフ  
©Fabian Stürz

# 2016 北九州国際音楽祭

10.16(日)~11.23(水祝)  
Kitakyushu International Music Festival

## 親愛なる、楽友たちへ――

1988年より、長年にわたって歴史を積み重ねてきた北九州国際音楽祭は、もうすぐ30年の節目を迎えるようとしています。北九州市における秋の風物詩として、市民の皆様に親しんで頂けるよう、そして広く西日本の方々にも素晴らしい音楽の数々を発信できるよう、毎年試行錯誤を重ねておられます。本稿ではとくに、北九州国際音楽祭でしか聴くことのできない「オリジナル」企画についてご紹介いたします。

マイスター・アールト×ライジングスター オーケストラは、北九州国際音楽祭の「顔」としてすっかり定着しました。2013年、音楽界の第一線で活躍するベテラン奏者の「マイスター・アールト」組と、これからの音楽界を背負って立つ若手奏者の「ライジングスター」組が、互いの経験と若さを補い合いながら音楽を牽引する、他では聞くことのできないオーケストラです。NHK交響楽団の第1コンサートマスターを務める、北九州市出身の篠崎史紀のリーダーシップのもと、指揮者を置かず、大きなアンサンブルとしての可能性を追求する形で、2015年にはプロコフィエフ、モーツアルト、メンデルスゾーンの作品が演奏されました。今年は結成当時の原点に戻り、ベートーヴェンの交響曲第1番、第8番、第7番をじっくりお楽しみ頂きます。

「歌曲」の魅力に触れて頂くべく、西日本工業倶楽部の親密な空間でお聴きいただくシリーズは今年で2年目を迎えます。昨年に引き続き、日本のオペラシーンを背負って立つ小森輝彦を招き、ブラームスの歌曲『美し

きマゲローネのロマンス』をじっくり歌っていただけることになりました。迫力と繊細さを兼ね備えたその歌声を、これほど間近で聴くことのできる機会は、東京でもほとんどありません。若きプロヴァンスの伯爵とナポリの王女マゲローネ姫の悲恋。彼の切々たる歌声をご堪能いただけます。また今年は、北九州国際音楽祭ではあまり演奏機会のなかった、ピアノ+ヴァイオリン+チェロという「ピアノ三重奏曲」の組み合わせによる演奏会も実現できることとなりました。音楽界を牽引する若き実力派、米元響子(ヴァイオリン)、上村文乃(チェロ)、菊池洋子(ピアノ)という組み合わせによって、ピアノ三重奏曲の最高峰というべき、ブラームス『ピアノ三重奏曲第1番』作品8を披露します。三者三様の個性がぶつかり合う、手に汗握るやりとりが繰り広げられることでしょう。また、この作品は、ブラームスにしては珍しく、晩年に改訂を施されたバージョンがあり、そちらで演奏されることが普通です。演奏会でもそのバージョンが演奏されますが、今回は終演後のアフタートークとして、本作品の成立過程についてお話し頂くとともに、改訂前のバージョンを一部だけお愉しみいただけるかも…。こちらも併せてどうぞお愉しみください。

執筆者：廣瀬大介(ひろせだいすけ)  
当音楽祭ミュージック・アドバイザー  
音楽学・音楽評論家



篠崎史紀  
〔ヴァイオリン〕  
© Koichi Miura



岩倉万希子  
〔ヴァイオリン〕  
今年6月にヴァンシャーブーシュホダ国際音楽コンクール第1位受賞!



篠崎史紀  
〔ヴァイオリン〕  
双紙正哉  
〔東京都響第2ヴァイオリン首席奏者〕  
田中香織  
〔国立音大クラリネット非常勤講師〕  
岩倉万希子  
〔ヴァイオリン/ウィーン市立芸術音楽私立大学〕

10月16日(日) *Opening Concert*  
マイスター・アールト×  
ライジングスター オーケストラ



マイスター・アールト×ライジングスター オーケストラ  
© Image by K. Miura

ベートーヴェン：交響曲 第1番 ハ長調 op.21  
ベートーヴェン：交響曲 第8番 ヘ長調 op.93  
ベートーヴェン：交響曲 第7番 ト長調 op.92  
※14:20～プレステージコンサートもあります。

10月20日(木)  
*Salon Concert*

小森輝彦〔バリトン〕

ブラームス：連作歌曲集  
ティーケの「美しきマゲローネ」からのロマンス op.33  
※終演後、庭園でアーティストと交流できるティーパーティーもお楽しみいただけます。



きくち ようこ  
菊池洋子  
〔バリトン〕



よねもと きょうこ  
米元響子  
〔ヴァイオリン〕

© 武藤 章

やはり相手あってのensemble(英語ではtogether)です。一人では起こり得ないことが毎回おこり、それも二度と同じでないという新鮮さと、ハラハラドキドキした感じがなんとも好きです。そんな瞬間の連続を楽しめるところが室内楽の醍醐味です。今回のピアノトリオは、ブラームスがかなり若い時に作曲しています。後に改訂されている曲との比較は、彼の作曲観の変化も知ることができます。楽章ごとにロ長調・ロ短調の繰り返しが定まるべき心情を表現しているのか、どこからも二面性のあるブラームスが感じられます。そんな若い作品ながら渋みのあるブラームスを、素晴らしいピアニスト・チェリストとの共演でどんな演奏になるのでしょうか、私自身も楽しみです。



かみむらあやの  
上村文乃  
〔チェロ〕

© K. Miura

チェロは、ソロとアンサンブルの時とで役割が少し変わります。チェロは元々伴奏楽器で、高音で奏でられるメロディーを低音で支える役目がある縁の下の力持ち。アンサンブルにとっては欠かせない楽器です。そして、時折見せるメロディーも実はとても重要なところ!今回のピアノトリオでも、口数は少ないので、ひと言に重みがある、そんな場面がところどころあるので探してみてください。ヴァイオリンの美しいメロディ、ピアノのあたたかいハーモニー、チェロの重々しい響きと、様々な役割を感じつつ、すべてが合わさった時の音に包み込まれるような充実を感じただけたらなと思います。

11月12日(土) *Concert*

シューベルト：幻想曲 ハ長調 op.159,D.934 (米元・菊池)  
ベートーヴェン：モーツアルト「魔笛」の“恋を知る者たち”の主題による  
7つの変奏曲 変ホ長調 WoO.46 (上村・菊池)  
カサド：親愛なる言葉 (上村・菊池)  
ブラームス：ピアノ三重奏曲 第1番 ハ長調 op.8 (米元・上村・菊池)

CHECK!

音楽祭ホームページで、3人へのインタビュー公開中!

参 加 募 集

アーティストトーク on ステージ

[進行役]廣瀬大介 音楽学・音楽評論家 当音楽祭ミュージック・アドバイザー

終演後、3人の魅力とブラームスのピアノ三重奏曲 第1番 第1楽章を演奏付で徹底解剖!

チケット購入後にTELまたはホームページからお申込みください。

■事前申込締切 11月10日(木)必着(※当日受付有。但し座席は事前申込者優先。)